

「京」を含むHPCI定期募集・利用について -応募/採択課題における新規利用者の動向-

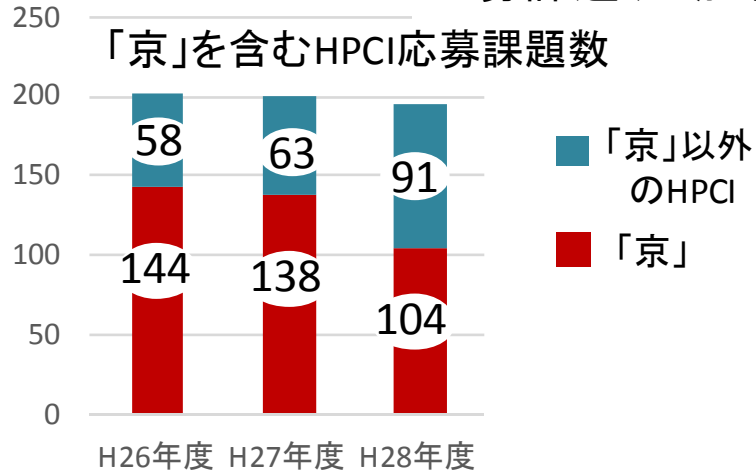
登録機関高度情報科学技術研究機構(RIST)



H28/6/28

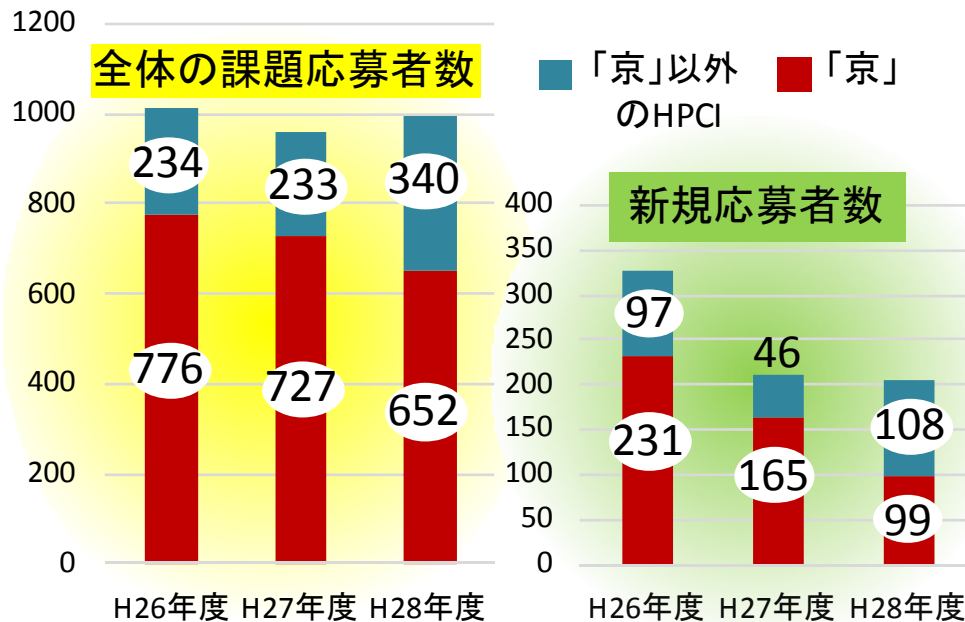
応募課題と応募者の動向

応募課題(一般利用課題)



- ・毎年度の応募課題数は約200件であり、ほぼ一定
- ・「京」及び「京」以外のHPCIの応募課題件数：
H26年度及びH27年度で大差なく、7:3
H28年度は前年度と比べ、
「京」が減、「京」以外が増 →5:5

課題応募者(一般利用課題)



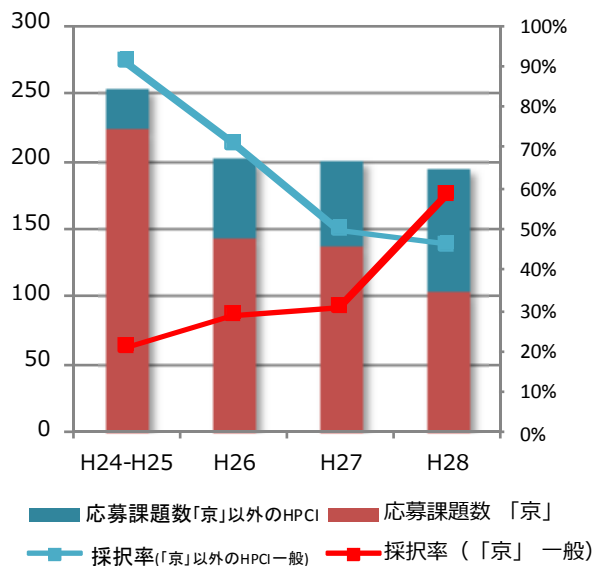
- ・HPCI全体の毎年の課題応募者総数は約1000名、ほぼ一定
- ・全体の課題応募者数：
→応募課題状況と同一傾向
H26年度及びH27年度で大差なし
- ・新規応募者：
H28年度は前年度と比べ、
「京」が減(66名)、「京」以外が増(62名)
しかし、HPCI全体の新規応募者数は約200名であり、前年度と大差なし

応募課題とHPCI資源の動向

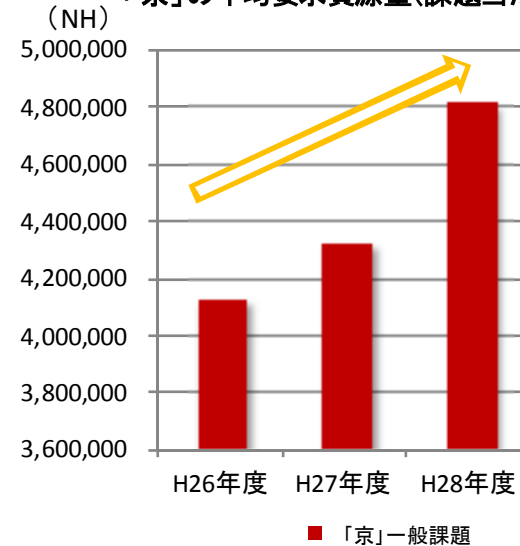
-第2回評価委員会資料より抜粋-

- 「京」及び「京」以外のHPCIの応募総数はH26年度以降は200件前後で推移し、大きな変化はない。
 - H28年度募集において「京」の応募数は減少、「京」以外のHPCIは増加。この要因は、
 - 「京」一般課題の採択率がH27年度まで30%程度と大変厳しい競争、一方「京」以外のHPCIの採択率は50%以上と高いこと(左端図)、
 - 「京」の課題の計算規模が拡大(中央図参照)、
 - 「京」以外のHPCI資源の充実(右端図参照)により、提供可能資源量が増加、
 - 「京」の混雑緩和のため、小規模の課題については「京」から「京」以外のHPCI利用に誘導。
- 結果として、申請が「京」以外のHPCIへシフト。

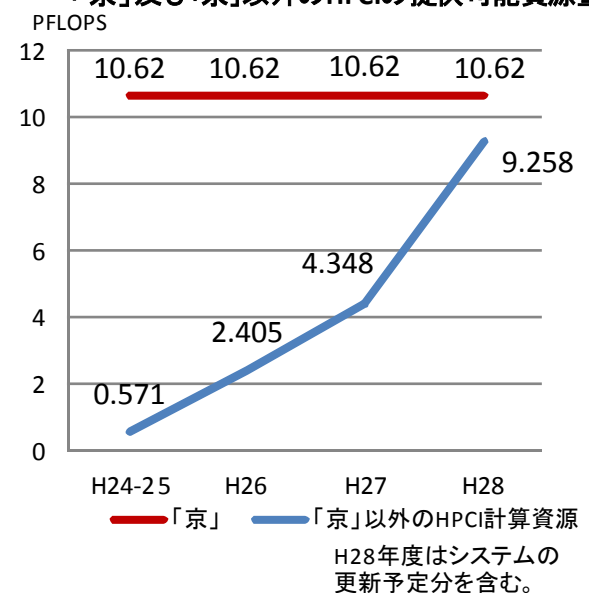
「京」および「京」以外のHPCI応募課題数と採択率



「京」の平均要求資源量(課題当たり)



「京」及び「京」以外のHPCIの提供可能資源量



新規利用者の導入・育成

- 「京」において、新規応募者の60%以上（昨年・本年度は80%以上）が新規利用者として、研究課題に取り組んでいる
 - 「京」を含む全てのHPCIで、新規応募者の85%以上（昨年・本年度は90%以上）が課題実施に参画
- 「京」を中核とするHPCIは、計算科学人材育成の場として重要な役割を果たしている

		H26	H27	H28
京	新規応募者	231	165	99
	新規利用者	148	135	87
	採用率(%)	64	82	88
HPCI全体	新規応募者	328	211	207
	新規利用者	278	200	194
	採用率(%)	85	95	94

- 人材育成、新規利用者の裾野の拡大などの重要な取組は、「京」単体で取り組むのではなく、HPCI全体として適切な役割分担のもと実施することが重要。